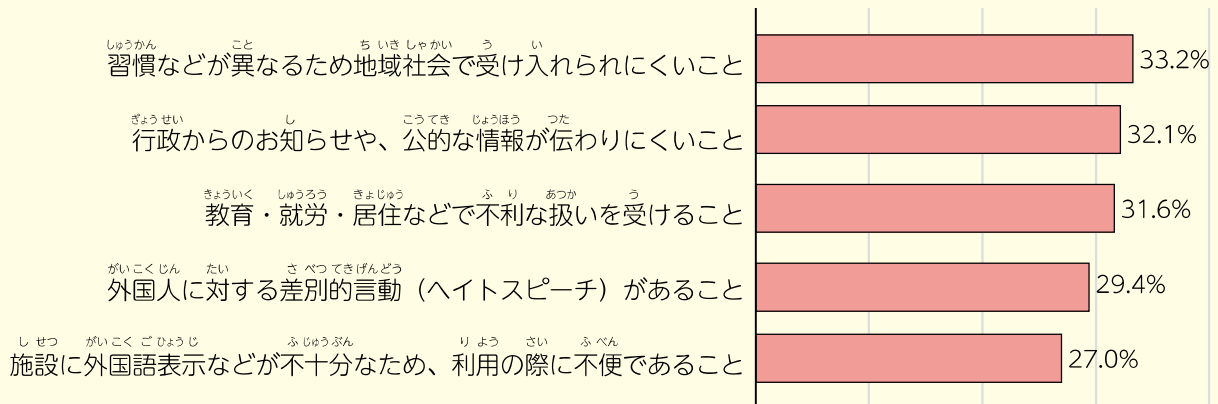


外国人、感染症、インターネット、性的少数者に関連する人権問題

外国人の人権

問 外国人の人権に関して、問題であると思うもの（上位5項目）



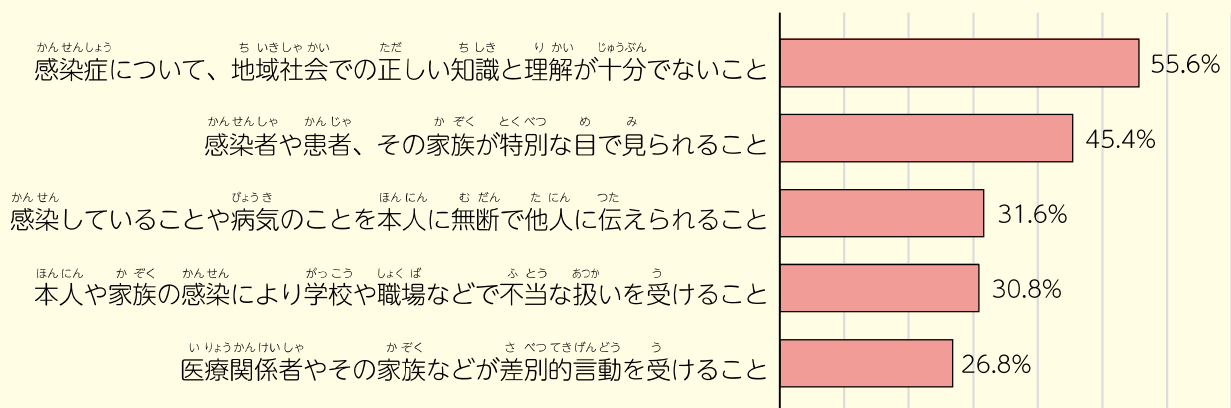
飯塚市の外国人人口は、2020年調査では1,211人で、前回調査（2015年）より29.1%増加しています。今後、ますます外国人の人口は増えていくことが予想されます。

これからは広く国際的な視野に立って、外国人の持つ文化や生活習慣などの多様性を理解し、これを受け入れ、尊重していくことが求められます。

外国人も日本人も同じ地域で暮らす一人の人間として違いを認め、お互いを尊重し合い、誰もが幸せに暮らせる「人権尊重のまち」をつくっていきましょう。

感染症による人権侵害

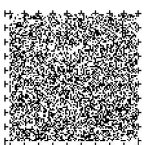
問 感染症（新型コロナウイルス・HIV/エイズ・ハンセン病など）による人権侵害に関して、問題であると思うもの（上位5項目）



新型コロナウイルス感染症が流行拡大したことで、感染者やその家族だけでなく、医療・福祉機関や職場など感染症への治療や対策に携わる関係者や家族への誹謗中傷や差別等の人権侵害が発生し、大きな社会問題となりました。

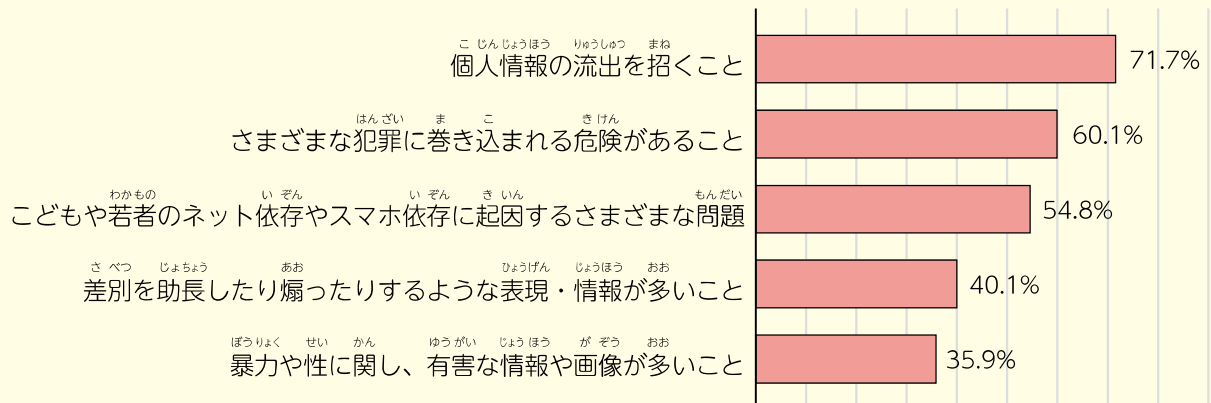
しかし、こうした感染症による人権侵害は、今回初めて起こったものではありません。過去にはハンセン病患者が強制的に隔離され、患者本人やその家族に対するさまざまな差別・人権侵害が行われてきたという歴史があります。

この先、同じ過ちを繰り返さないために、私たち一人ひとりが正しい知識と理解を持ち、差別や偏見をなくしていく必要があります。



インターネットに関する人権侵害

問 インターネット上の人権侵害に関して、問題であると思うもの（上位 5 項目）



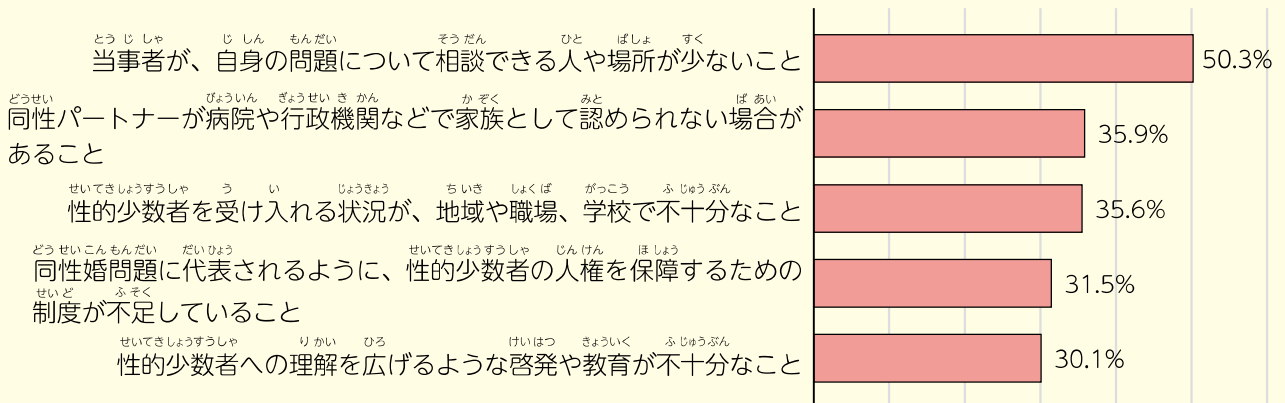
面と向かって直接言えないような内容でも、インターネットでは匿名で投稿できるので、攻撃的な言葉になったり、人権を無視した差別的な表現になってしまうことがあります。

また、誹謗中傷を直接投稿するだけでなく、拡散しても誹謗中傷になります。

インターネット上の人権侵害が大きな社会問題となっている現在、法整備も進み、「侮辱罪」の法定刑が引き上げられました。また、「情報流通プラットフォーム対処法」が 2025 年 4 月に施行され、SNS 等で誹謗中傷の投稿をした者の情報開示の手続きがより簡易になりました。

性的少数者の人権

問 性的少数者の人権に関して、問題であると思うもの（上位 5 項目）



これまで性のあり方は、からだの性を基準にして「男性」と「女性」の 2 つに限定して考えることが「あたりまえ」とされてきました。しかし、実際には次の 4 つの要素から構成されるという認識が広がっています。

からだの性（性的特徴）…… 体の特徴（外性器）や性遺伝子などから判断される性
 こころの性（性自認）…… 自分自身が認識している自分の性別
 好きになる性（性的指向）…… 恋愛や性的興味の対象となる性
 表現する性（性表現）…… しぐさ、言葉づかい、髪型、服装などで表現したい性

これらの性の要素の組み合わせによって、様々なセクシュアリティ（性のあり方）が生まれます。さらに、性の要素は人それぞれであり、男女の境目もグラデーションのように明確ではありません。

